

ライフライン

井澤 茉梨絵
稲垣 元則
今井 祝雄
勝木 有香
国谷 隆志
田中 真吾

2025.9.12—10.5

茨木市福祉文化会館の命脈が、いま、尽きようとしている。シアターあり、ギャラリーあり、会議室あり、さらには市の水道部や社会福祉協議会まで併設されたそれは、日本にいくつもある総合的な文化施設の一つだ。ご多分にもれず、ここ福祉文化会館もまた、さまざまな機能を備えているから「多目的」、しかしだからこそ何をするにも中途半端で「無目的」、などと揶揄されていたのかもしれない。

では、こうした総合への志向はとっとと捨てて、専門分化をひたすらに推し進めるべきか。答えは否、であってほしいし、あるべきだろう。劇場やコンサートホールや美術館など、ある目的に奉仕する施設が重要なのは間違いないが、それはまた特定のジャンル、特定の媒体に閉じることにもなりえる。

重要なのは、ただ繋げたり分けたりと、白黒はっきりつけることなく、むしろ繋ぎつつ分け、分けつつ繋ぐという、どっちつかずな状態に居心地悪くとどまり続けることではないか。そもそもひとは、言葉を発した瞬間、あるいは一本の線を引くことによって、つねにすでに何かと何かを分けている。だが、取り返しのつかない「線引き」なんて、きつとないにちがいない。

本展覧会では、主に関西を拠点に活動する美術家たちの、仕切っては仕切りなおすいくつかの実践に光を当ててみよう。提示される作品は絵画、彫刻、素描、映像、インスタレーションと様々だが、曖昧な中間領域にアプローチしようとする姿勢は共有されているはずだ。

あちらとこちらを分かち一本の線は、同時にまた、別の何かと何かを繋ぐ線でもありえる。複雑に絡み合い、もつれあうネットワークの全体が、私たちの生活を下支えする、ライフラインとなるように。何らかの枠を仮構しつつ、それを壊して別様に仕立て直すというその表裏一体は、「総合」のるつぼのなかでこそ顕在化するだろう。

企画 | 福元 崇志 (国立国際美術館)

ライフライン

井澤 茉梨絵

Marie IZAWA

稲垣 元則

Motonori INAGAKI

今井 祝雄

Norio IMAI

勝木 有香

Yuka KATSUKI

国谷 隆志

Takashi KUNITANI

田中 真吾

Shingo TANAKA

福元 崇志

Takashi FUKUMOTO

※予定。参加アーティストは変更・追加する場合があります。

2025年9月12日(金) ————— 10月5日(日)
12時 ————— 19時

休館日 | 9月16日(火)、17日(水)、24日(水)、29日(月)、30日(火)、10月1日(水)

入場無料

茨木市福祉文化会館 (オークシアター)

〒567-0888 大阪府茨木市駅前4丁目7-55

阪急茨木駅より西へ徒歩10分、JR茨木駅より東へ徒歩10分 ※会場に駐車場はありません。(お近くの市営駐車場、コインパーキングをお使いください)

お問合せ先 |

公益財団法人茨木市文化振興財団 文化事業係

TEL 072-625-3055 (10:00-17:00) <https://www.ibabun.jp> 〒567-0888 大阪府茨木市駅前四丁目6番16号

主催 | 公益財団法人茨木市文化振興財団 後援 | 茨木商工会議所、茨木市観光協会

@lifeline_oaktheater

参加アーティストなどの最新情報ははこちら

